

第3回 鳥栖市都市計画道路 見直し検討懇話会

平成22年3月3日

鳥栖市 建設部 都市整備課

はじめに

■ 本懇話会の趣旨と審議内容(再確認)

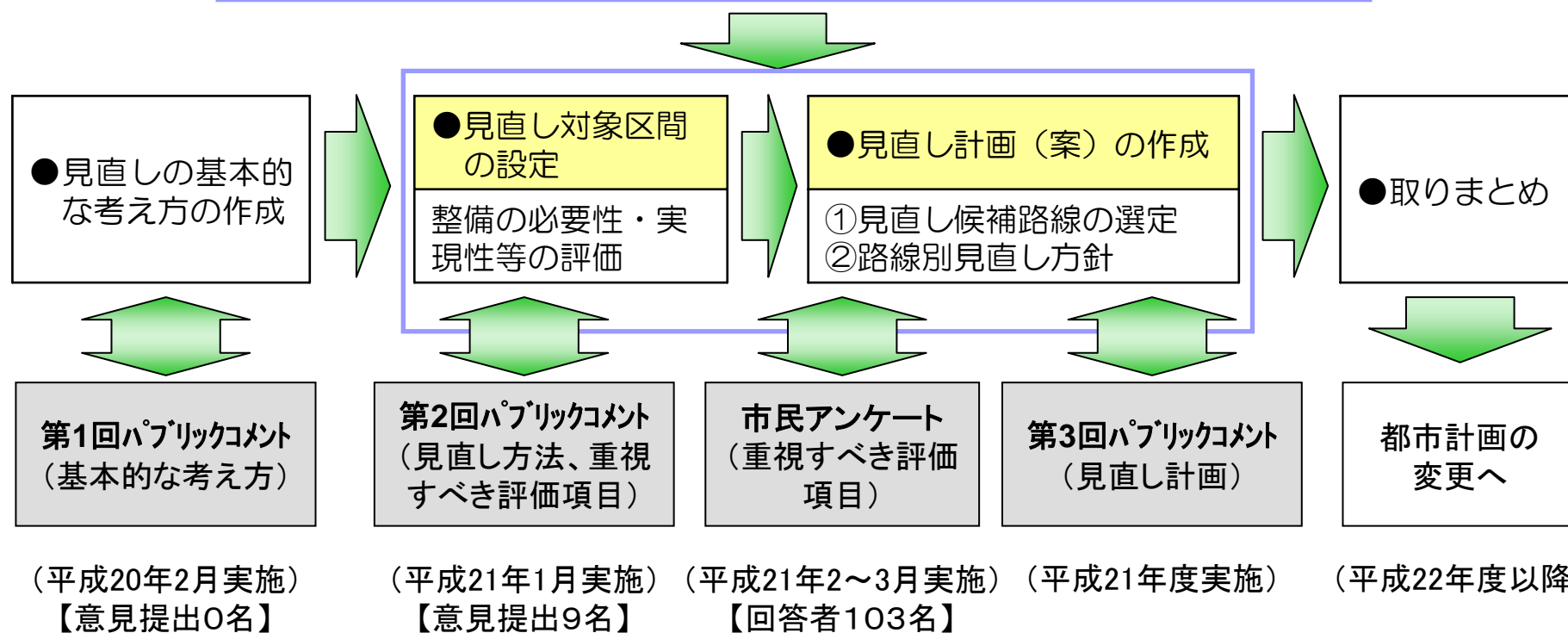
- 計画決定後、長期間事業に着手できていない都市計画道路(長期未着手都市計画道路)の取扱が、全国的な課題となっており、本市においてもこれら**長期未着手都市計画道路の「今後のあり方」**を検討しています。
- 本懇話会では、鳥栖市の持続的発展に向け、一昨年示した「鳥栖市都市計画道路見直しの基本的な考え方」に基づきながら、「**評価方法の妥当性**」「**評価指標の過不足・公平性**」等について、外部機関からご意見を頂きたいと考えています。

はじめに

■ これまでの都市計画道路見直しの経緯

鳥栖市都市計画道路見直し検討懇話会

第1回(H20.9.3)	第2回(H20.12.3)	第3回
鳥栖市都市計画道路の現状と見直しの必要性	見直し方針、評価手法、評価項目の検討	評価結果(交通量の検証含む)、見直し計画(案)の確認



はじめに

■ 本日（第3回懇話会）のテーマ及び審議の視点

① 評価指標の重み付けについて

パブリックコメント及び市民アンケートから設定した重み付けと、
評価の変化を報告

② 「見直し方針の決定」について

見直し方針の検討、見直し方針に基づく交通処理を検証

③ 見直し計画（案）について

「見直し計画（案）」の報告・審議

1. 評価指標の重み付けについて

- パブリックコメント(平成21年2月1日~28日)及び鳥栖市役所来庁者にアンケート調査(平成21年2月19日~3月2日)

○重視すべき評価指標を重要な順に3つまで質問

1. 自動車交通の**混雑緩和(解消)**のため必要な道路
2. 歩行者や自動車の**安全な通行**のため必要な道路
3. 駅などの**公共交通施設と連携**するため必要な道路
4. まちの**賑わいをつくり出す**ため必要な道路
5. 官公庁や病院など**公共公益施設との接続**に必要な道路
6. 開発などの**土地利用と連携**して整備が必要な道路
7. **福祉・介護施設や病院**などが沿線にあり、特別な配慮が必要な道路
8. 上下水道やガス・電力などの**ライフライン施設**を設置(収容)する計画がある道路
9. 自然災害などの**緊急時に避難路や輸送路**となる道路
10. 緑化や景観の保全など**環境に配慮**するために必要な道路

道路に関するアンケート

鳥栖市では今後どのような道路の計画を重視すべきと思いますか。

【記入欄】 (○でお選び下さい)

〈性別〉男・女 〈年齢〉10代、20代、30代、40代、50代、60代、70代以上
〈以下の1~10の中で、より重要と思われるものから順に3つまで番号をお書き下さい。〉
1番目⇒ 2番目⇒ 3番目⇒

1. 自動車交通の**混雑緩和(解消)**のため必要な道路 
2. 歩行者や自動車の**安全な通行**のため必要な道路 
3. 駅などの**公共交通施設と連携**するため必要な道路 
4. まちの**賑わいをつくり出す**ため必要な道路 
5. 官公庁や病院など**公共公益施設との接続**に必要な道路 
6. 開発などの**土地利用と連携**して整備が必要な道路 
7. **福祉・介護施設や病院**などが沿線にあり、特別な配慮が必要な道路 
8. 上下水道やガス・電力などの**ライフライン施設**を設置(収容)する計画がある道路 
9. 自然災害などの**緊急時に避難路や輸送路**となる道路 
10. 緑化や景観の保全など**環境に配慮**するために必要な道路 

鳥栖市 都市整備課 道路・交通政策室(TEL:85-3602)

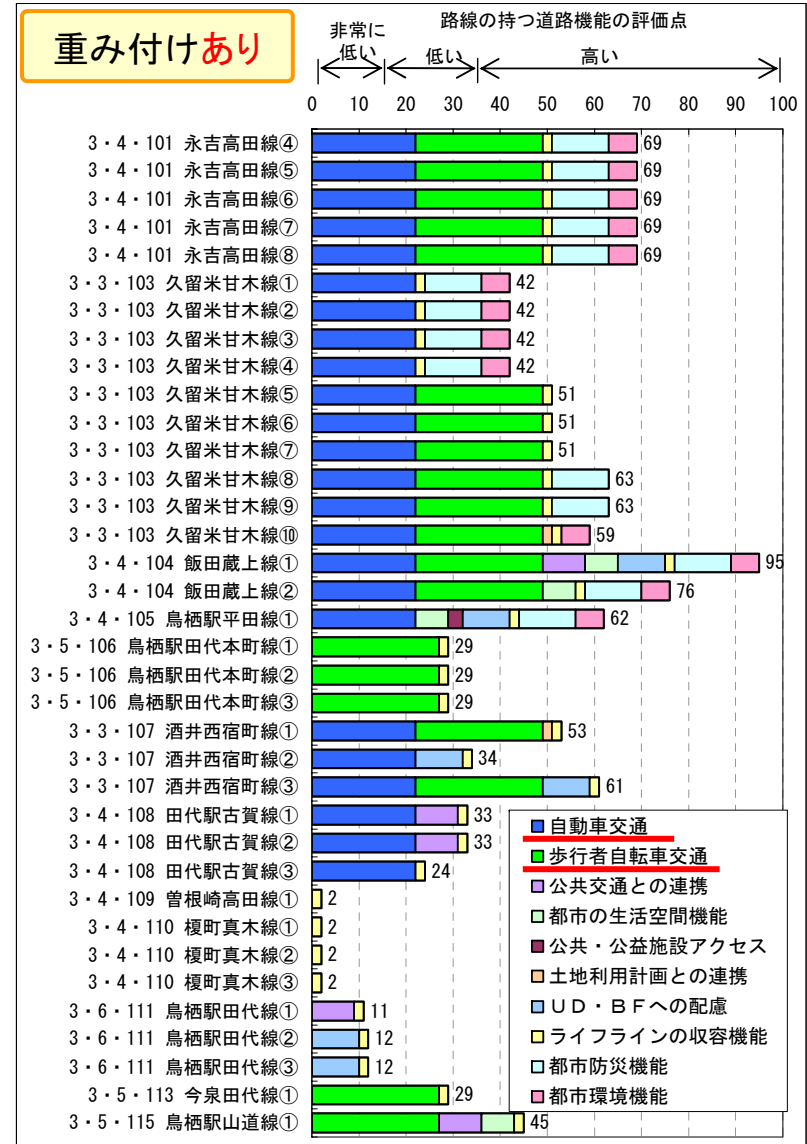
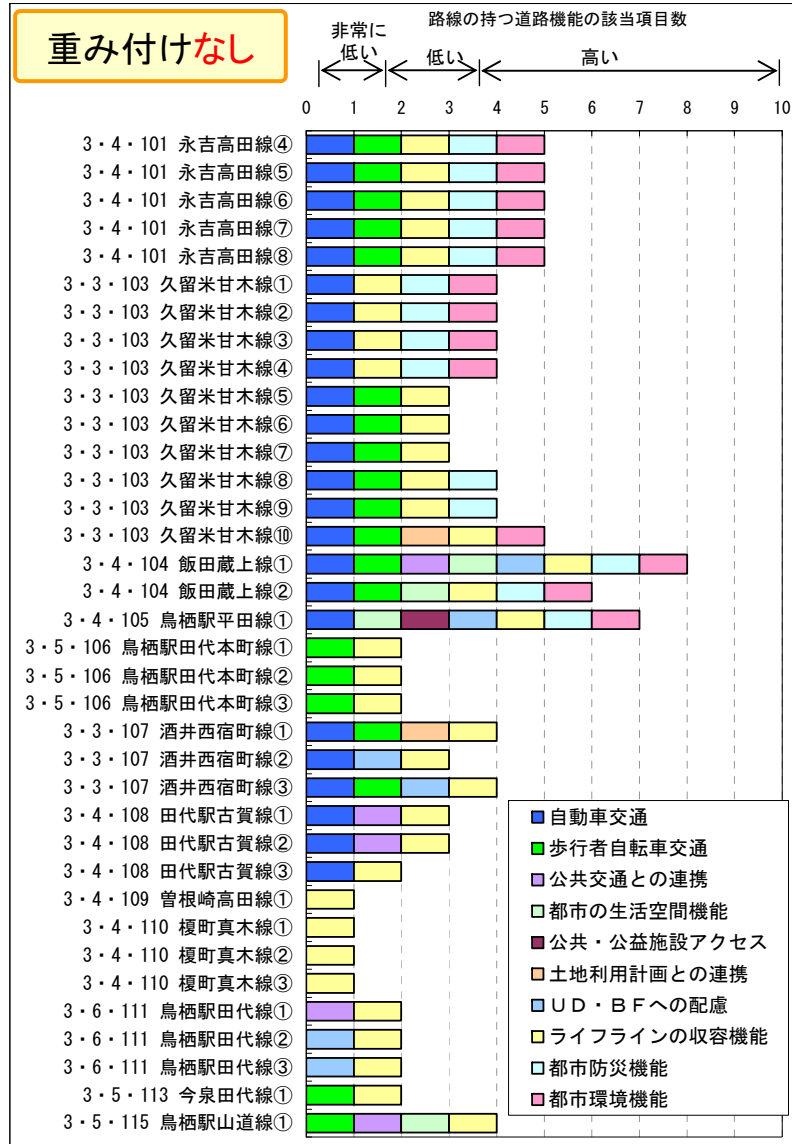
1. 評価指標の重み付けについて

■ パブリックコメント及び市民アンケート結果と重み付けの設定

《設問》 以下の1～10の中で、より重要と思われるものから順に3つまでお書き下さい。		回答数				重み付け		道路機能の評価による 中項目
		1番目	2番目	3番目	1～3番目の合計	評価点	機能別	
1	自動車交通の混雑緩和(解消)のため必要な道路	42	15	14	71	22	58%	①交通機能
2	歩行者や自動車の安全な通行のため必要な道路	45	26	13	84	27		
3	駅などの公共交通施設と連携するため必要な道路	8	12	8	28	9		
4	まちの賑わいをつくり出すため必要な道路	3	11	7	21	7	22%	②都市形成機能
5	官公庁や病院など公共公益施設との接続に必要な道路	2	5	4	11	3		
6	開発などの土地利用と連携して整備が必要な道路	0	4	3	7	2		
7	福祉・介護施設や病院などが沿線にあり、特別な配慮が必要な道路	1	16	13	30	10		
8	上下水道やガス・電力などのライフライン施設を設置(収容)する計画がある道路	0	0	7	7	2	20%	③都市空間機能
9	自然災害などの緊急時に避難路や輸送路となる道路	7	14	17	38	12		
10	緑化や景観の保全など環境に配慮するために必要な道路	2	6	11	19	6		
合計		110	109	97	316	100	100%	

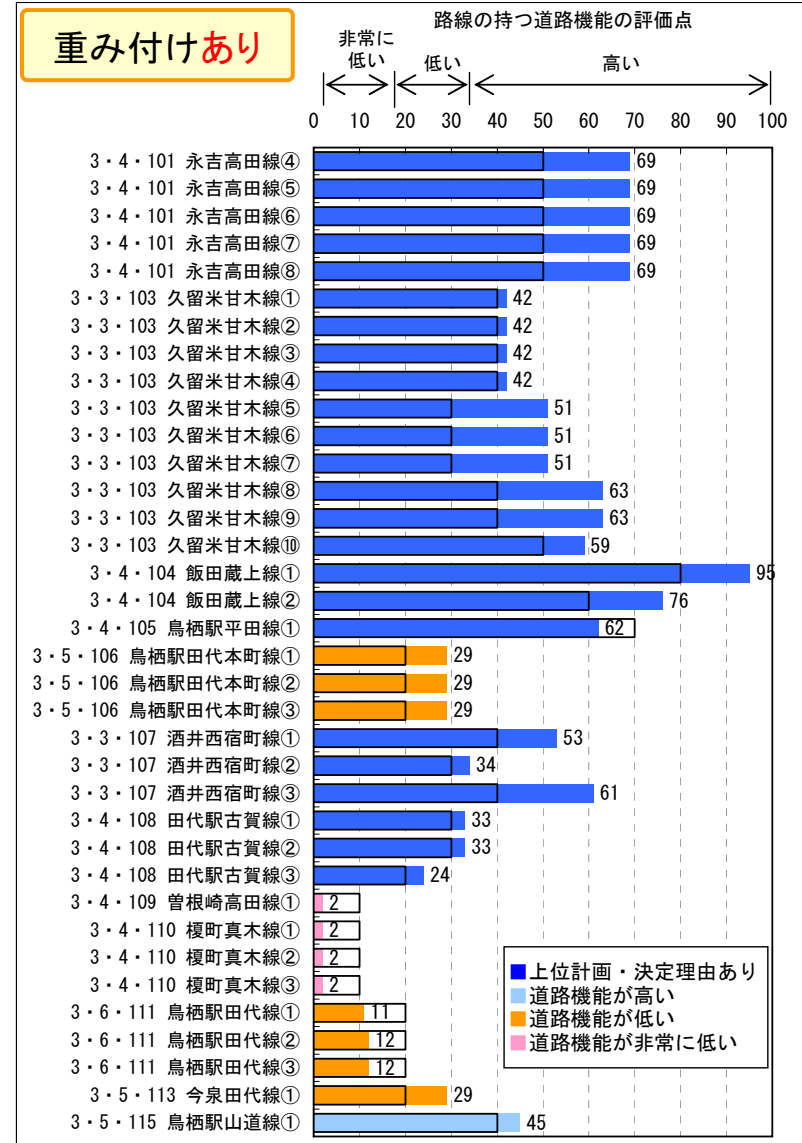
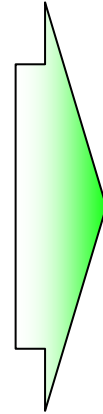
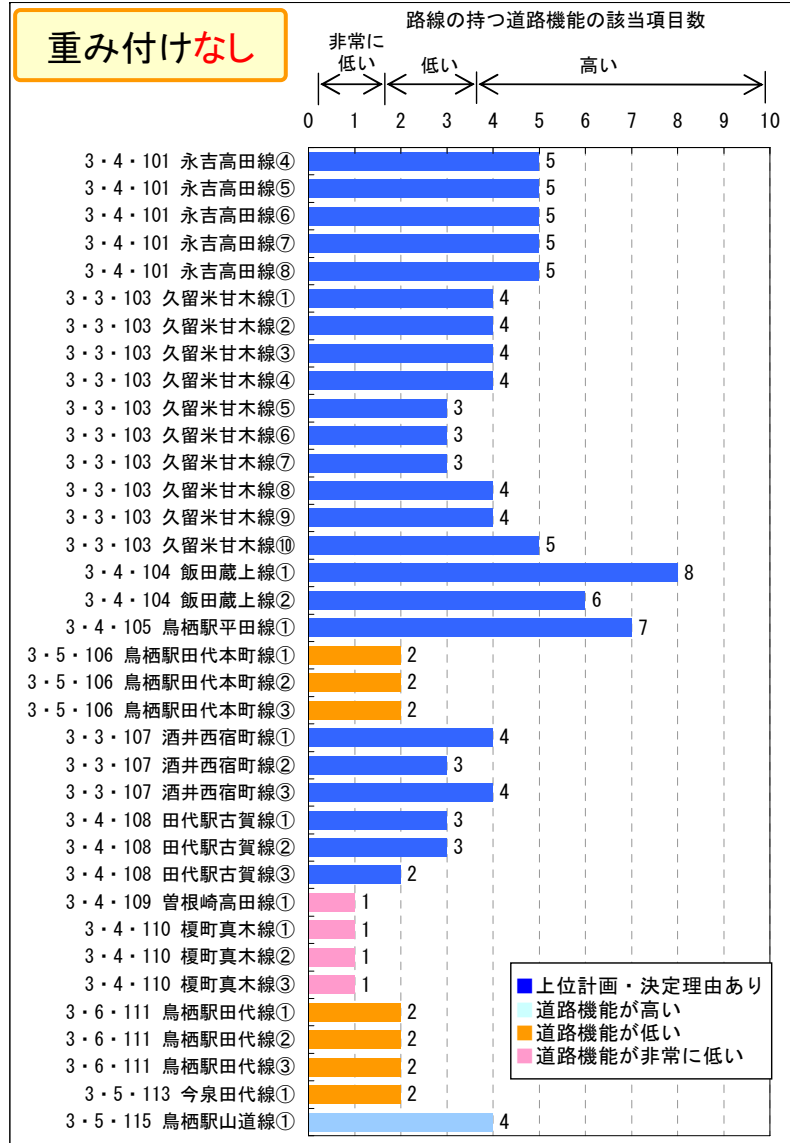
1. 評価指標の重み付けについて

■ 道路機能の評価内容の違い



1. 評価指標の重み付けについて

■ 道路機能の評価の変化



1. 評価指標の重み付けについて

■ 評価の変化(位置図)

重み付けなし


評価結果(1次案)

重み付けあり

評価結果(2次案)



該当項目数	重み付け評価点	路線の機能	判定結果 (見直し方策案)
4項目以上	35点以上	高い	計画存続 (見直し保留)
2~3項目	15~34点	低い	見直し対象 (変更又は廃止)
0~1項目	0~14点	非常に低い	見直し対象 (廃止候補)

 評価が変化した区間



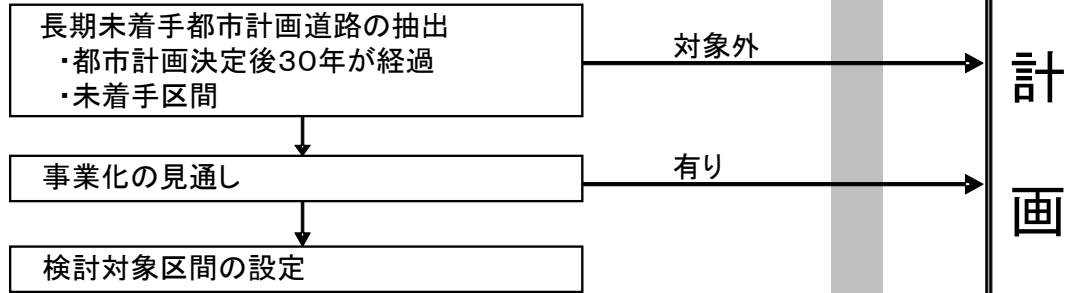
2. 「見直し方針の決定」について

■ 評価の流れにおける位置づけ

本懇話会で審議する内容

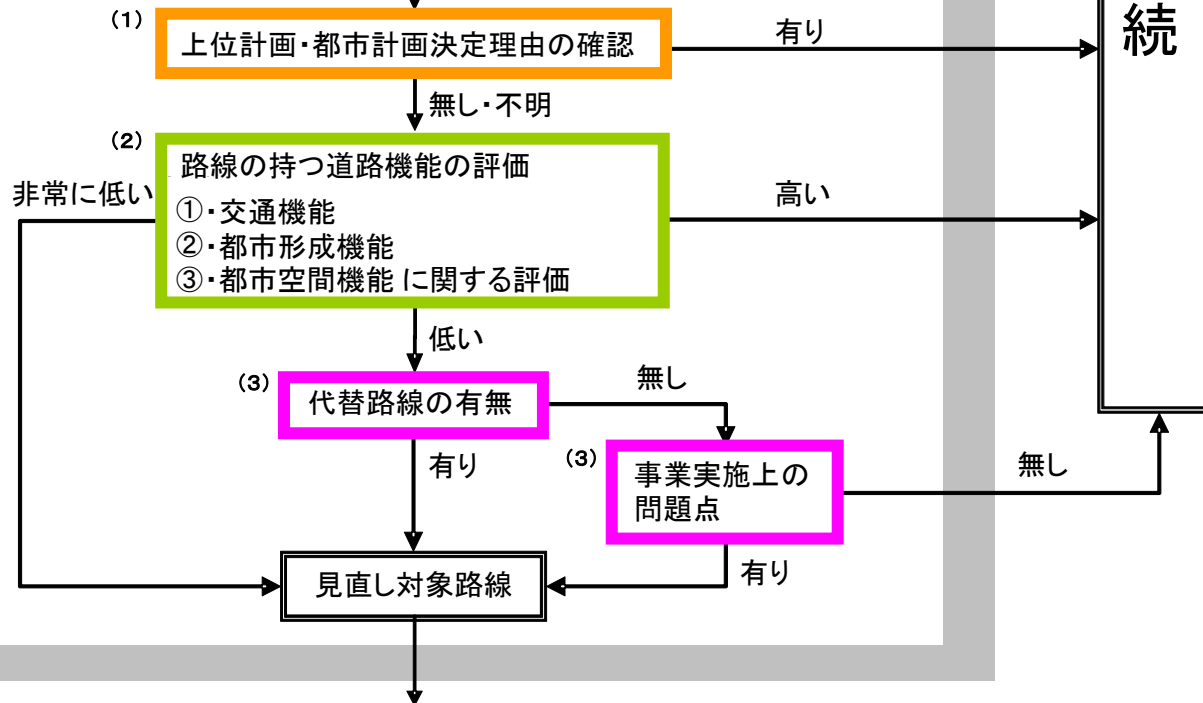
路線の抽出

1. 長期未着手都市計画道路の抽出



個別路線の評価

2. 個別路線の評価



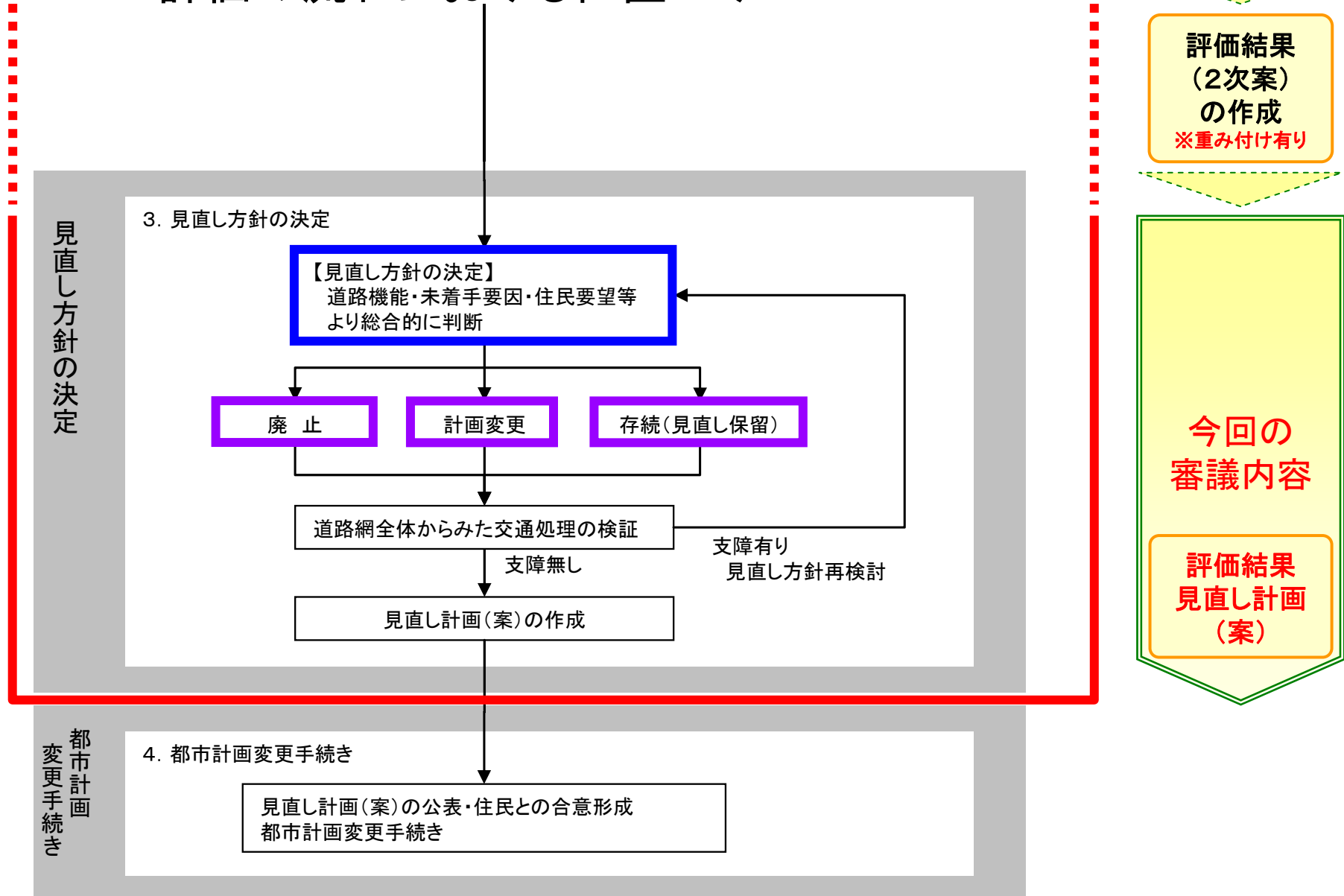
前回の
審議内容

評価結果
(1次案)
の作成
※重み付け無し



2. 「見直し方針の決定」について

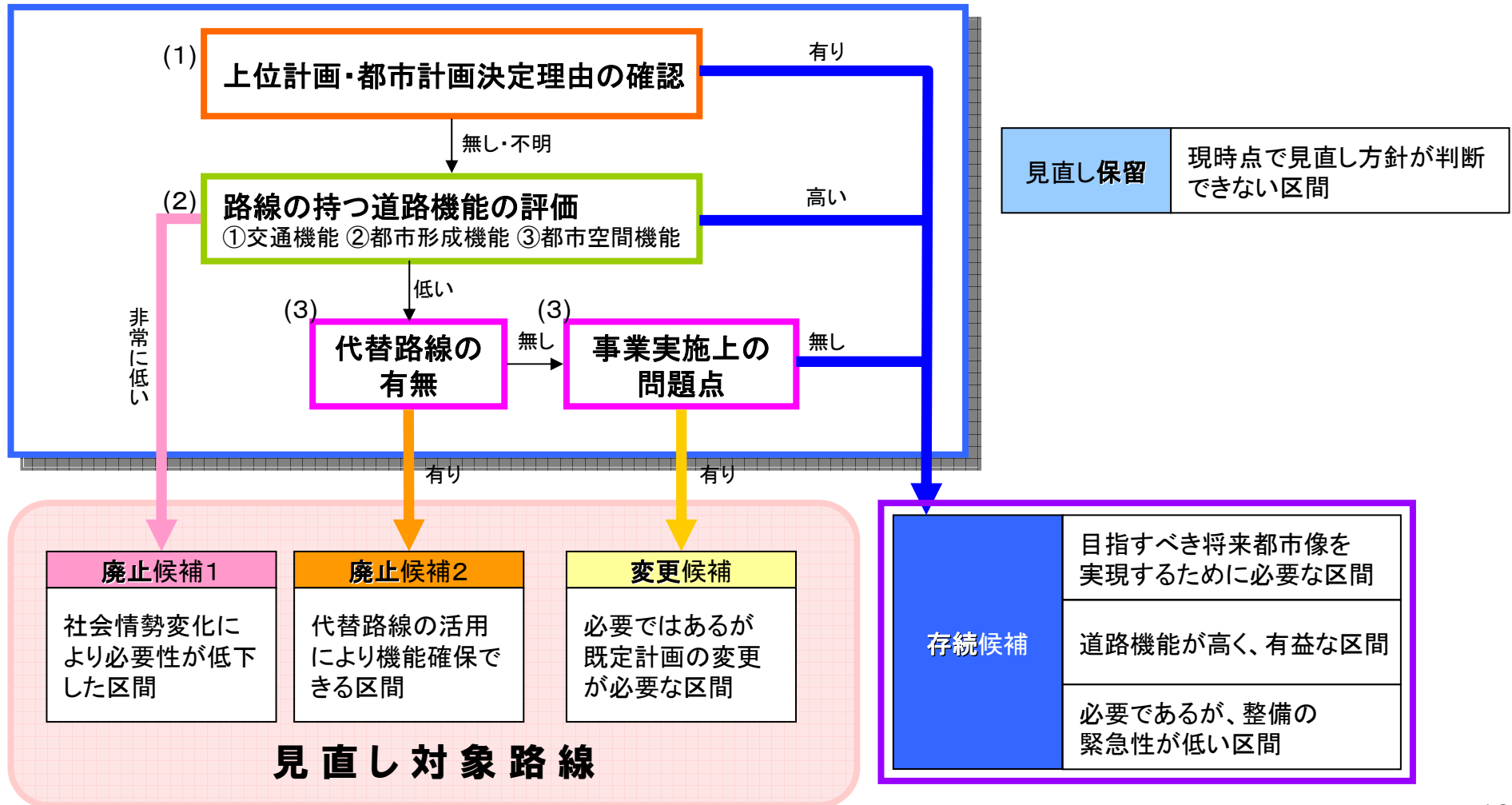
■ 評価の流れにおける位置づけ



2. 見直し方針の決定について

(1) 個別路線の見直し方針の検討

■ 見直し方針の検討フロー



2. 見直し方針の決定について

(1) 個別路線の見直し方針の検討

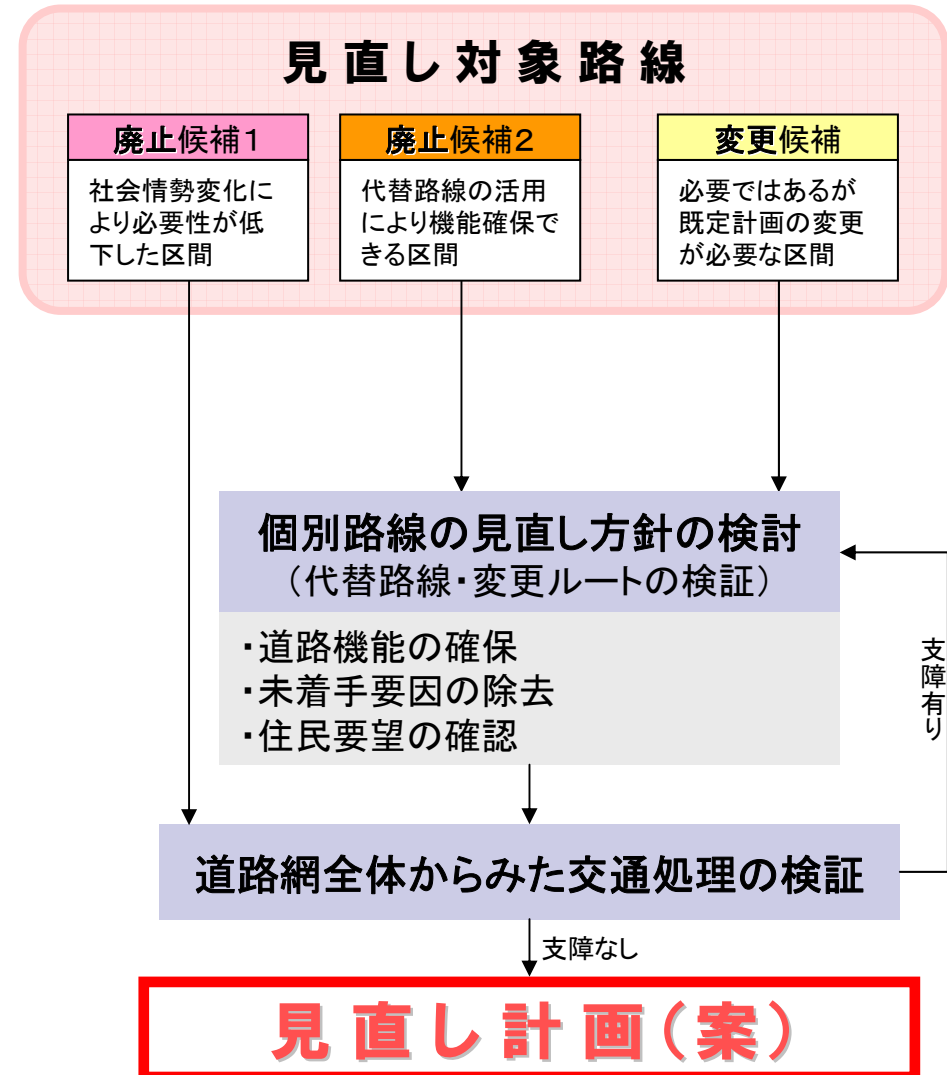
■ 見直し方針の検討方法

○ 代替路線・変更ルート の検証

- ・必要な道路機能を確保可能か
- ・未着手要因を除去できるか
- ・住民要望を満足できるか

○ 交通処理の検証

- ・見直し計画(案)で将来交通需要を問題なく処理できるか









2. 見直し方針の決定について

(1) 個別路線の見直し方針の検討

■ 評価結果(2次案)の詳細検討

○ 個別路線の評価を更に詳細に分類

- ・ 見直し方針検討のための素案を作成
- ・ 道路機能の評価に加えて、代替路線の有無、事業実施上の問題点から、評価結果(2次案)を詳細に分類

	代替路線候補 (廃止区間)	
	存続候補・存続	
	見直し保留	外部的要因の影響により、現時点で判断できない区間
	変更候補	必要ではあるが既定計画では整備できない区間
	廃止候補 2	代替路線の活用により機能確保できる区間
	廃止候補 1	社会情勢変化により必要性が低下した区間



重み付けあり

JR交差点であり構造的な検証が必要

評価結果 (2次詳細案)

2. 見直し方針の決定について

(1) 個別路線の見直し方針の検討

■ 個別路線の見直し方針の検討

○道路機能の確保

- ・当該路線に必要となる道路機能の確保が可能となる見直し計画の検討

○未着手要因の除去

- ・長期未着手の要因となっている問題の解消が可能か

○住民要望の確認

- ・住民意見を踏まえた見直し計画の検討

■ 道路網全体からみた交通処理の検証

○将来交通需要予測による検証

- ・評価結果(2次詳細案)に交通処理上の問題が生じる場合には、個別路線の見直し方針を再検討し、見直し計画(案)を作成

2. 見直し方針の決定について

(1) 個別路線の見直し方針の検討

■ 道路機能の確保






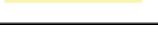
○確保すべき道路機能の上位項目が
2次詳細案で満足できるか確認

確保すべき道路機能

⇒重み付けが高い評価項目

- ・歩行者・自転車交通機能
- ・自動車交通機能
- ・上記2項目に該当しない区間では、各区間で最も重みの大きい評価項目

見直し対象路線 (2次詳細案)	
	変更候補
	廃止候補2
	廃止候補1

	代替路線候補
	自動車交通
	歩行者自転車交通
	公共交通との連携
	ユニバーサルデザイン・ バリアフリーへの配慮
	ライフラインの収容機能

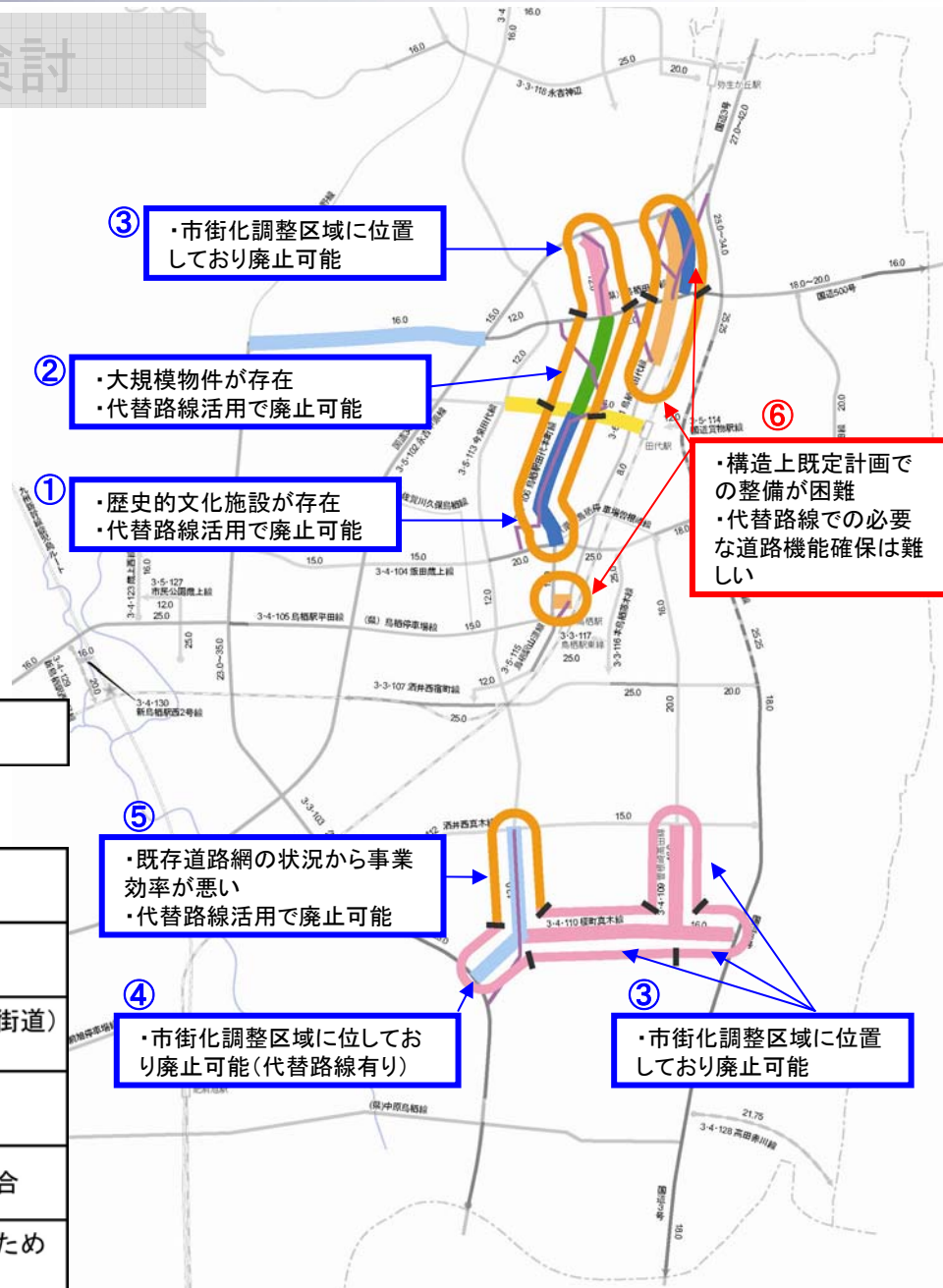


(1) 個別路線の見直し方針の検討

■ 未着手要因の除去

○ 事業実施上の問題点

- ・ **地形的・構造的な要因**から整備が困難
- ・ 区域内に **歴史的文化施設**や **希少な動植物**が存在
- ・ **大規模物件**(学校・病院・商工業施設等)が存在



	代替路線候補
--	--------

■ 事業実施上の問題点

	構造上既定計画での整備が困難
	大規模物件が存在
	歴史的文化施設(長崎街道)が存在
	既存道路網の状況から事業効率が悪い
	土地利用計画との不整合
	密集市街地を通過するため事業費が高額

見直し対象路線 (2次詳細案)	
	変更候補
	廃止候補2
	廃止候補1

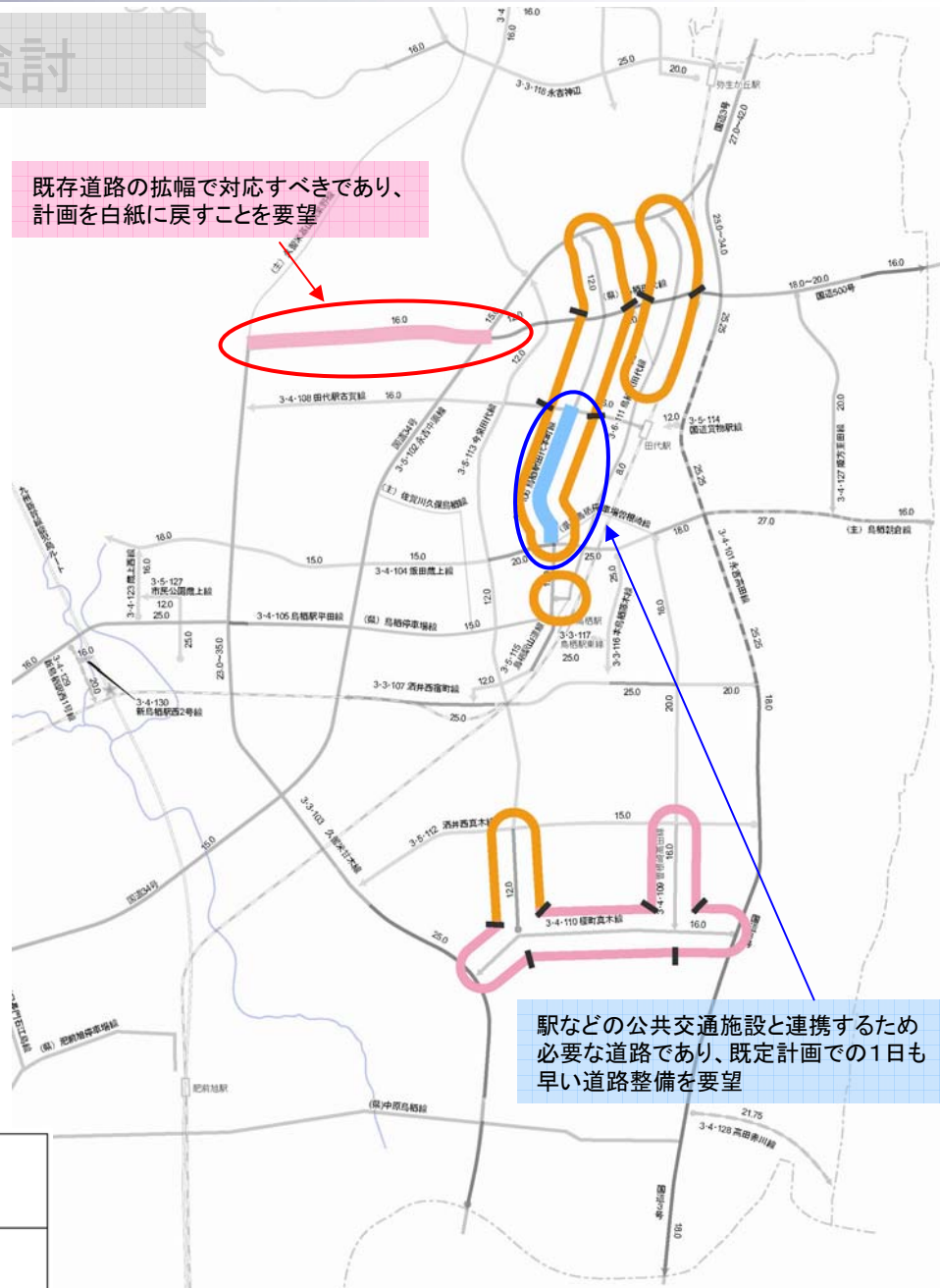
(1) 個別路線の見直し方針の検討

■ 住民要望の確認

○パブリックコメントに寄せられた住民要望

- ・3・3・103久留米甘木線⑤の
廃止・変更要望
⇒既存道路の拡幅で対応可能
- ・3・5・106鳥栖駅田代本町線①の
存続・整備要望
⇒公共交通との連携のために必要

既存道路の拡幅で対応すべきであり、
計画を白紙に戻すことを要望



駅などの公共交通施設と連携するため
必要な道路であり、既定計画での1日も
早い道路整備を要望

見直し対象路線 (2次詳細案)	
	変更候補
	廃止候補2
	廃止候補1

	計画存続要望
	計画廃止・変更要望

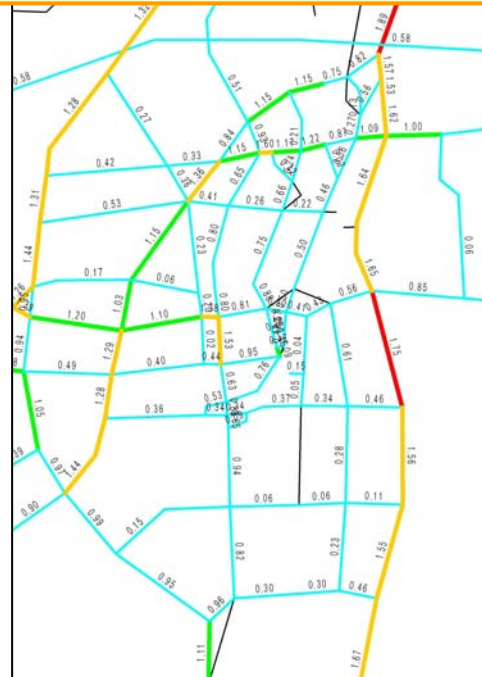
(2) 道路網全体からみた交通処理検証

■ 将来交通需要予測による検証

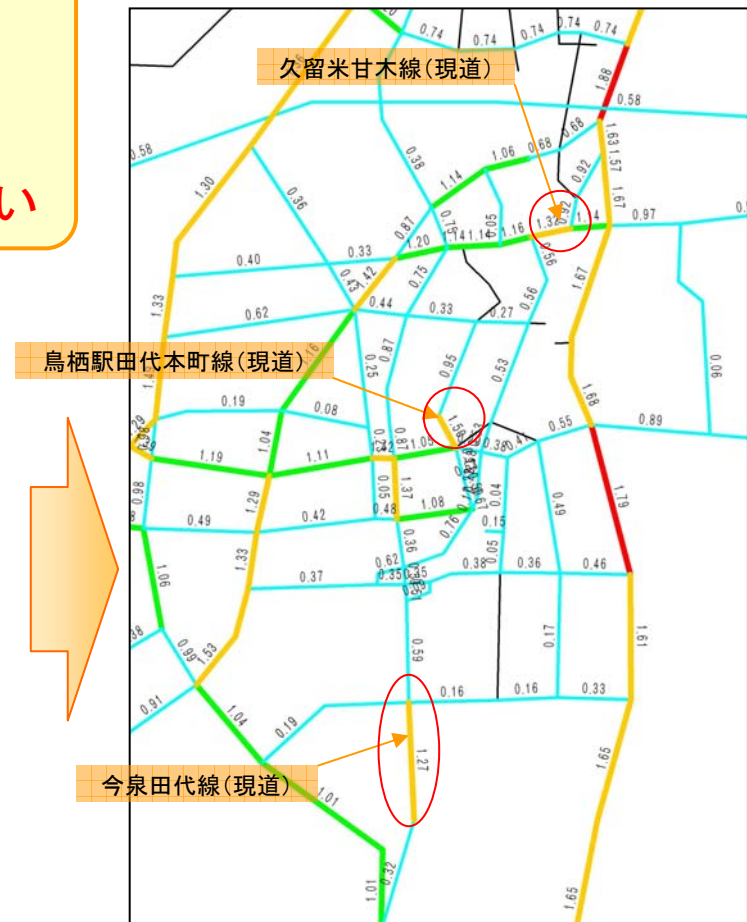
○ 見直し道路網による検証

- ・ 主要な幹線道路
⇒ 混雑状況の変化は見られず
- ・ 周辺の代替路線
⇒ 混雑度が増加するが、影響範囲は限定的
⇒ 交通処理に大きな影響を及ぼす問題は見られない

	混雑度	混雑状況
	1.75以上	慢性的に混雑
	1.25~1.74	ピーク時を中心に混雑
	1.00~1.24	ピーク時にややに混雑
	1.00未満	混雑しない



見直し前道路網



見直し後道路網

(3) 見直し方針再検討の必要性

○見直し方針の再検討が必要な路線・区間

- ・全ての見直し対象路線で、廃止が可能
- ・上位計画・当初決定理由があり計画存続としたが、見直しが必要な路線
→久留米甘木線⑤(住民要望を踏まえ道路線形を一部見直し)

■見直し対象路線の再検討結果



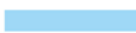



路線名	未着手区間	上位計画決定理由	道路機能の評価	代替路線の有無	評価結果 2次詳細案	見直し方針の決定				見直し計画(案)	見直し計画変更理由等
						個別路線の見直し方針の検討			交通処理 検証		
						道路機能の確保	未着手要因の除去	住民要望の確認			
3・5・106 鳥栖駅代本町線	①	—	低い	○	廃止候補2	×	○	○	○	廃止	
	②	—	低い	○	廃止候補2	×	○	—	○	廃止	
	③	—	低い	○	廃止候補2	×	○	—	○	廃止	
3・4・109 菅根崎高田線	①	—	非常に低い	○	廃止候補1	—	○	—	○	廃止	
3・4・110 榎町真木線	①	—	非常に低い	—	廃止候補1	—	○	—	○	廃止	
	②	—	非常に低い	—	廃止候補1	—	○	—	○	廃止	
	③	—	非常に低い	○	廃止候補1	—	○	—	○	廃止	
3・6・111 鳥栖駅代線	①	—	非常に低い	○	廃止候補1	—	×	—	○	廃止	
	②	—	非常に低い	○	廃止候補1	×	×	—	○	廃止	
	③	—	非常に低い	○	廃止候補1	×	×	—	○	廃止	
3・5・113 今泉代線	①	—	低い	○	廃止候補2	○	○	—	○	廃止	

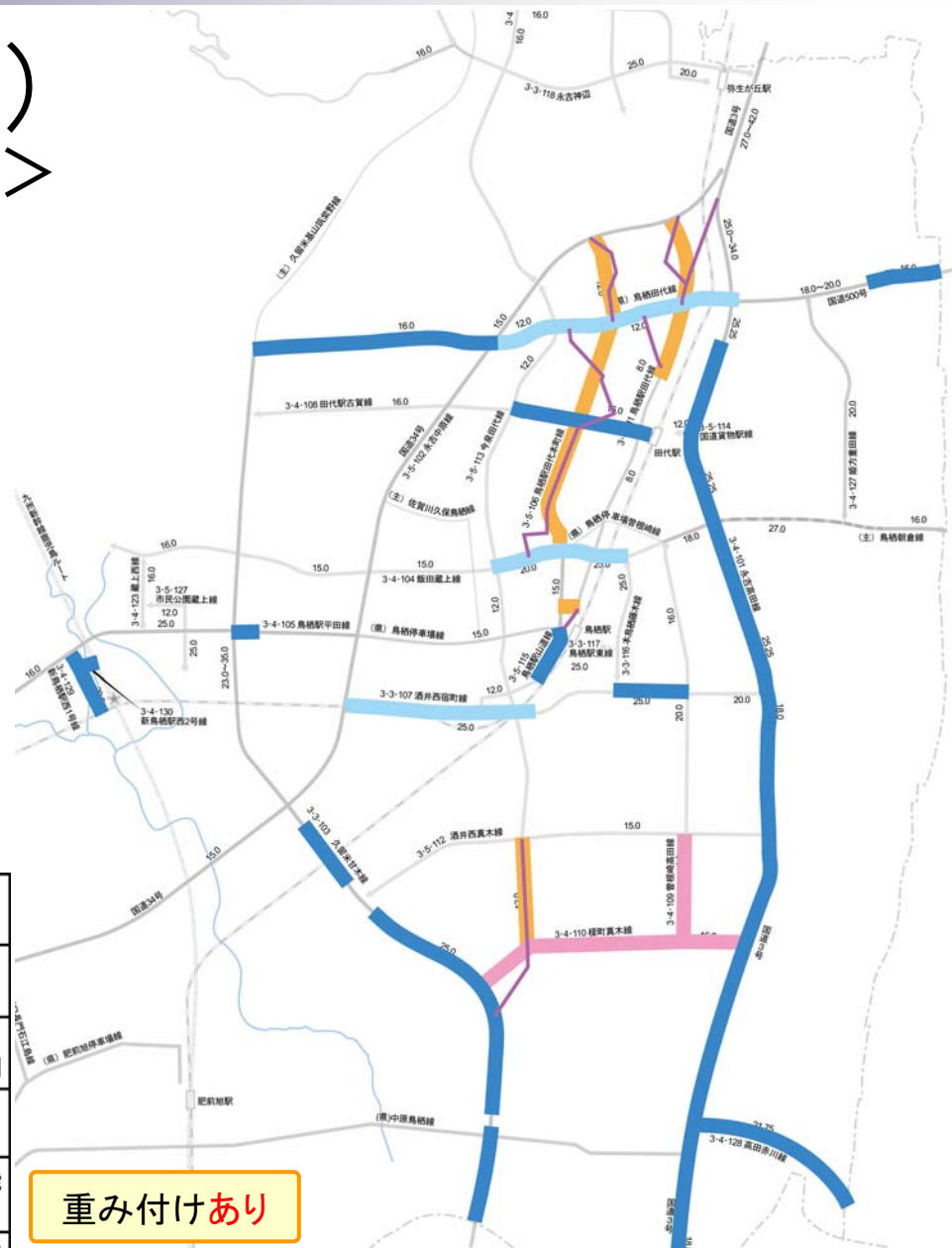
■見直し対象路線以外の再検討結果

路線名	未着手区間	上位計画決定理由	道路機能の評価	代替路線の有無	評価結果 2次詳細案	見直し方針の決定				見直し計画(案)	見直し計画変更理由等
						個別路線の見直し方針の検討			交通処理 検証		
						道路機能の確保	未着手要因の除去	住民要望の確認			
3・3・103 久留米甘木線	⑤	—	高い	○	存続候補	○	×	×	○	計画変更	計画路線の道路線形の一部が現道と大きく異なり事業効率が悪い。既存道路の拡幅で対応すべきとの住民要望がある。

3. 見直し計画(案)

■ 見直し計画(案) <2次詳細案>

	代替路線候補 (廃止区間)
	存続候補・存続
	見直し保留 外部的要因の影響により、現時点で判断できない区間
	変更候補 必要ではあるが既定計画では整備できない区間
	廃止候補 2 代替路線の活用により機能確保できる区間
	廃止候補 1 社会情勢変化により必要性が低下した区間



重み付けあり

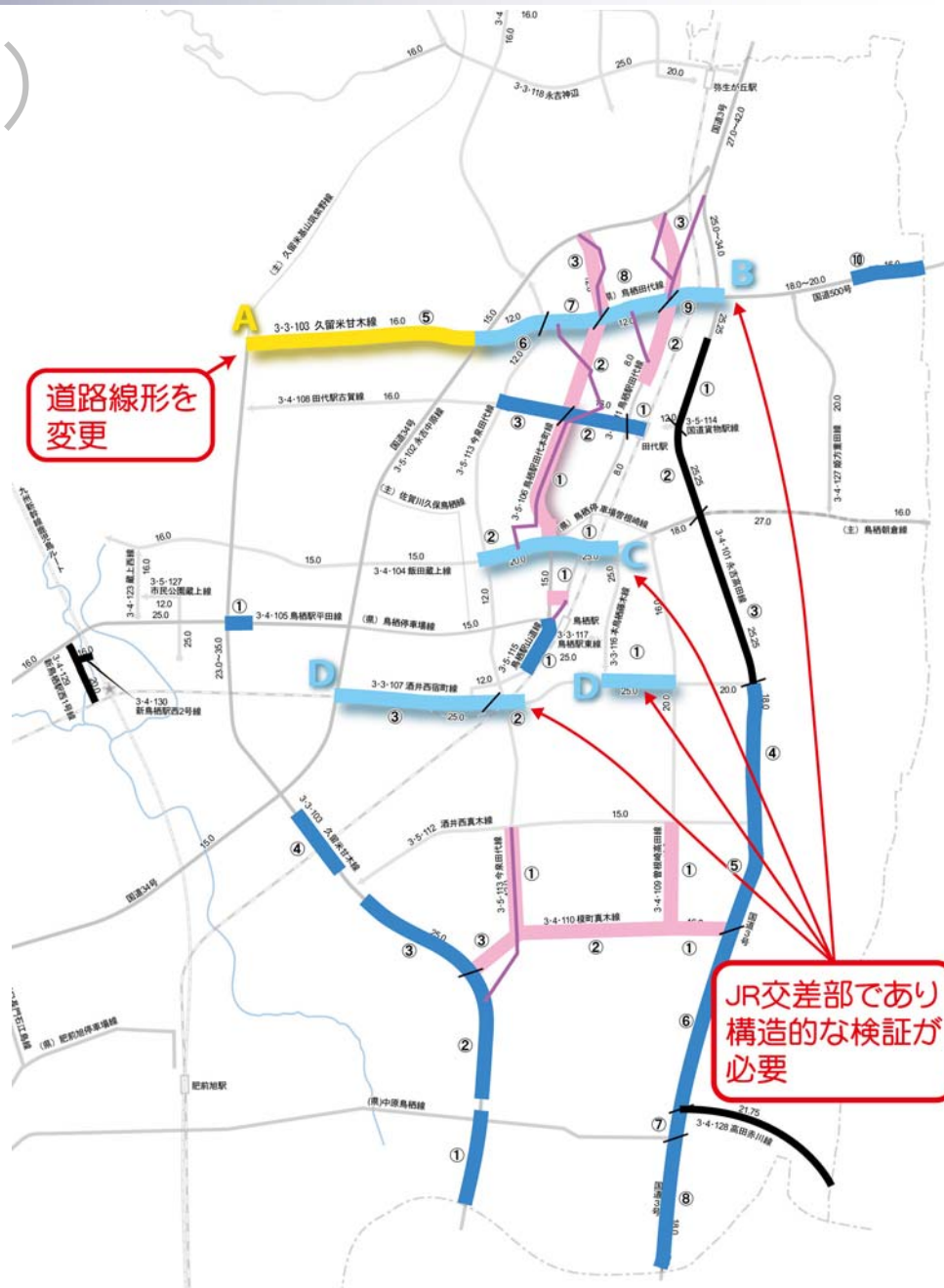
評価結果 (2次詳細案)

3. 見直し計画(案)

■ 見直し計画(案) <最終案>

○右図区間の見直し方針を変更
 [変更(線形)]
 ・3・3・103久留米甘木線⑤

	代替路線候補
	計画存続
	見直し保留
	計画変更
	廃止
	事業中



おわりに(今後の予定)

鳥栖市都市計画道路見直し検討懇話会

第1回(H20.9.3)	第2回(H20.12.3)	第3回
鳥栖市都市計画道路の現状と見直しの必要性	見直し方針、評価手法、評価項目の検討	評価結果(交通量の検証含む)、見直し計画(案)の確認

